

要望書

一般国道23号鈴鹿四日市道路の 早期整備について



令和8年1月

鈴鹿四日市道路建設促進期成同盟会

鈴鹿四日市道路は、北勢バイパスと中勢バイパスを結び、三重県北勢地域の新たな南北骨格軸となる全長7.5kmの主要幹線道路です。

三重県鈴鹿市・四日市市を中心とした北勢地域は、**製造業を中心に多様な産業が集積し、我が国の経済・物流を支える拠点地域**となっています。

しかしながら、生活と産業の基盤となる国道1号と国道23号において、慢性的に発生している渋滞は、輸送効率を低下させ、地域経済や社会活動の大きな支障となっており、**円滑な物流を確保し企業活動を支援する幹線道路の整備**が喫緊の課題となっています。

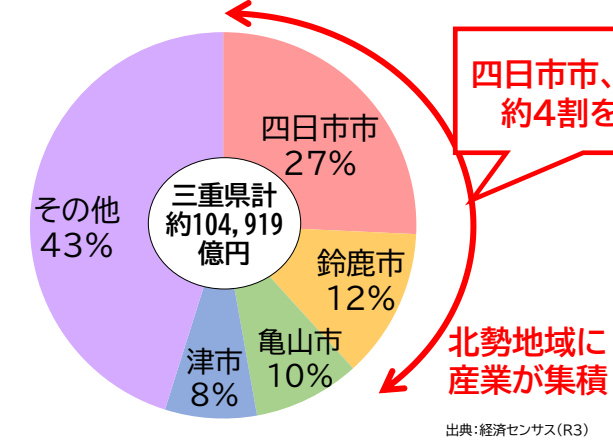
さらには、第1次緊急輸送道路に指定されている国道23号は、大部分が津波により浸水することが予測されており、南海トラフ地震等の大規模災害発生時の**リダンダンシーを確保できる道路ネットワークの早期整備**が待ち望まれています。

令和7年3月16日に部分開通された**北勢バイパス**と**鈴鹿四日市道路**が一体的に整備され、**中勢バイパス**との道路ネットワークが形成されることにより、これらの課題が解決し、地域経済の更なる発展が期待されます。

このようなことから、次の事項を強く要望します。

北勢バイパス・中勢バイパスをつなぎ、四日市港への定時性を確保する 鈴鹿四日市道路

三重県内における製造品出荷額の市町村別内訳



四日市市、鈴鹿市で約4割を占める

北勢地域に産業が集積

リダンダンシーの確保

四日市港へのアクセス性向上

■整備前後での所要時間

四日市港
現況 約13分
整備後 52分
短縮 39分

本田技研工業（株）
鈴鹿製作所

※現況：ETC2.0速度データによる実測値
整備後：未開通区間は規制速度60km/時、
開通区間はETC2.0の速度データの実測値から算出

国道23号や市街地の渋滞緩和

凡例

- 主要渋滞区間
- 津波浸水域エリア
- 主要渋滞箇所

